



ソーシャル クラブ

ソーシャルクラブ@エンカレ

私たちのグループは、いつも通所しているエンカレッジ京都三条にて、様々なカードゲーム（テーブルゲーム）をしました。もちろん勝ち負けを競うのも楽しいのですが、比較的最近に入ってきた利用者さんとゲームを通じてコミュニケーションを深めたいという目的もあり、午前は勝ち負けの要素が薄いゲームを、午後は勝ち負けの要素の強いゲームを行いました。午前も午後もととても盛り上がり、楽しい時間になったと思います。

利用者B

ソーシャルクラブ@心斎橋

大阪の粉ものとお掛けまして、ソーシャルクラブの楽しみ方と説く。今回のソーシャルクラブでは、想定外のことが多々あった。集合場所が迷いやすい、1か所の滞在時間が思ったより短い、信号で分断されるなどの臨機応変さが求められる場面があった。だが、事前の準備によって、船の出航時間や大まかな移動時間を把握していたおかげで、概ね当初の予定通りに進行、完了することができた。故に、その心はどちらも下拵えが肝心だ。

利用者A

亀田さんの特別講座

発達特性の理解と工夫や対処とのことでお話頂きました。私はADHDとASDどちらの傾向もみられる中でこれまでの経験から細かい工夫はしてきましたが、仕組みにして自動化することや他者に委ねることは眼中にない状況でしたので今回のお話で工夫を強化することや新たに仕組みを考え実行することが必要と痛感しました。また、ギブ&テイクの関係にある仲間づくりが必要ともあり、これから就職に向けて交友関係の重要性にも気づかされました。

利用者C



実習@企業A

2月14日から5日間、A社にて体験実習させて頂きました。作業内容は海外のペット用品へのシール貼りでした。業務中、シールがはみ出たり破れたりミスは所々ありましたが、自分で見つけたコツと企業側から教えていただいたコツを活用しながら作業を進めていきました。この実習で学んだことは区切りの良いところまで作業をすること、業務後の疲れ具合を確認することでした。今回良かったことや学んだことは次回の実習でも活かせることが出来ればと思います。

利用者D



来場してからの感想

エンカレッジの利用を始めてから約2ヶ月が経過し、少しずつ当番制やプログラムなどにも慣れてきました。ワークでは手先を使ったものから集中力が要るものなど様々な作業を経験して、自分の得意や苦手な把握に努めています。また週一回の面談でアドバイスを頂くことで段々と気持ちも前向きになってきたかなと感じています。だいぶ環境には慣れてきましたが、グループワークではまだ緊張するのでこれからも頑張っていきたいと思っています。

利用者E

編集後記

この度、初めてのエンカレッジ通信の編集を担当させて頂きました。最初はちゃんと最後までやり遂げることができるか不安でした。今まで一度もパワーポイントを使ったことがなかったのですが、触っているうちに色々な機能を知り楽しく取り組みました。過去のエンカレッジ通信を全部見て参考にして作ってみました。皆さん素晴らしいデザインで作成されていて驚きました。

利用者F

スタッフコメント 安川より

2023年度、エンカレッジ京都三条では13名の就職が実現しました。壮行会の度に、和やかな空気卒業生を送り出し、別れを惜しみ合う様子に、スタッフ一同いつも心温まる気持ちです。顔ぶれが変わると雰囲気も変わるかもしれませんが、エンカレッジが大切にしたいことは変わらずに、皆さんにとって第二の母校となれるよう、サポートさせていただきたいと考えています。2024年度もまた色々なことを一緒に取り組んでいきましょう。よろしく願いいたします！

4月スケジュール

11日(木)

- 企業研究講座

19日(金)

- ソーシャルクラブ

29日(月)

- 祝日のためお休み

30日(火)

- 月末最終日のためAM開所日

利用状況

15名

(3月22日現在)